

特集「ソフトウェア工学」の編集にあたって

菊地 奈穂美^{1,a)}

現代社会では、社会基盤としてのインフラシステムから身近なデジタルデバイス、各種制御装置、エンターテインメント、インターネットでの様々なサービスにいたるまでいまやソフトウェアなくしては成り立たない。加えて、近年のソフトウェアを取り巻く環境は変化が速い。ソフトウェア工学では、そのようなソフトウェアの開発や運用などを取り巻く問題点に対して、原理原則を探究する理論研究はもちろん、開発事例に基づく実証研究等幅広い研究アプローチで、社会に有益な研究活動を行う必要がある。情報処理学会ソフトウェア工学研究会では、これらの研究を推進するためにシンポジウム、ワークショップ、研究発表会等を主催し、研究者と実践者が社会に有益な研究アプローチとその成果に関する議論する場を提供してきた。本特集号もその活動の一環として企画された。

本特集号はソフトウェア工学に関連した研究開発全般について、最新の研究成果や開発事例に基づく知見等を幅広く掲載することを基本方針とした。さらに、通常の論文投稿だけでなく、ソフトウェア工学研究会主催で2014年9月に開催されたソフトウェアエンジニアリングシンポジウム2014 (SES2014) に投稿されたシンポジウム論文との同時投稿を奨励した。シンポジウム投稿論文をそのまま、もしくは拡張した論文を受け付け、優れた研究成果をシンポジウムだけでなく、論文誌への早期の投稿を促して社会への貢献を推進することを目的とした。ソフトウェアエンジニアリングシンポジウムとの連携による特集号論文誌の企画は2011年から継続して行っている。

本特集号では単独投稿およびシンポジウム同時投稿を合わせて39編の論文が投稿され、約半数はシンポジウムとの同時投稿であった。投稿論文の研究テーマは要件定義の上流工程からテストの下流工程および開発管理、支援技術、プロセス、システム運用技術までの幅広い分野にわたり、かつ、純粋な理論研究から具体的な実践事例まで広範囲の論文が投稿された。ソフトウェア工学分野の専門家による厳正な査読および2回の編集委員会での審議を経て、最終的に企業からの論文を含む合計13編の論文が採択された。採択率は約35%であった。編集委員会では情報処理学会の論文査読方針に沿い、採録となる機会がアップするように「条件付採録」とできる場合には条件の明確化に努めた。条

件付採録の論文は改訂箇所と方法を明確に示したことで、改訂後論文の質が向上した。惜しくも採録にいたらなかった論文に対しても今後の改訂の指針となるように査読コメントを提示するように努めた。

採録論文は、プログラムコード解析関係の論文がやや多いが、形式手法、テスト手法、プロジェクト管理系や開発の自動化・管理支援・作業支援の論文も含まれ、多様な論文構成の特集号となることができた。近年増えているアジャイル開発やオープンソース開発を題材とした論文、ソフトウェア工学教育のテーマも含まれ、現代のソフトウェア開発や研究動向の特徴を表している。また、手法の提案や研究調査結果を示しただけでなく、提案に基づいたツールや実証評価した論文が含まれている。見積り手法に関する論文は近年のシステム特徴や開発プロセスの特徴に対応した成果が見られる。論文で提供されたツールや開発環境、さらに実プロジェクトのデータ分析で検証するアプローチは、産業界の実践者たちに研究成果のスムーズな理解を促し、研究成果活用の推進に役立つと考えられる。その点での本特集号は産業界に大きな貢献を果たせたといえる。

最後に、本特集号に投稿していただいた会員の皆様、本特集号の機会を与えていただいた論文誌編集委員会、多忙にもかかわらず丁寧な査読や議論にご尽力いただいた特集号編集委員と査読者の皆様に深く感謝する。

「ソフトウェア工学」特集号編集委員会

- 編集長
菊地奈穂美 (沖電気工業)
- 編集委員 (五十音順)
阿萬裕久 (愛媛大学), 井口 寧 (北陸先端科学技術大学院大学), 鶴林尚靖 (九州大学), 大平雅雄 (和歌山大学), 亀井靖高 (九州大学), 岸 知二 (早稲田大学), 小林隆志 (東京工業大学), 坂田祐司 (NTT データ), 沢田篤史 (南山大学), 白銀純子 (東京女子大学), 立石孝彰 (日本 IBM), 田原康之 (電気通信大学), 戸川望 (早稲田大学), 中谷多哉子 (筑波大学), 野田夏子 (芝浦工業大学), 長谷川勇 (スクウェア・エニックス), 花川典子 (阪南大学), 肥後芳樹 (大阪大学), 松浦佐江子 (芝浦工業大学), 丸山勝久 (立命館大学), 門田暁人 (奈良先端科学技術大学院大学), 鷺崎弘宜 (早稲田大学)

¹ 沖電気工業株式会社
Ok Electric Industry Co., Ltd., Warabi-shi, Saitama 335-8510, Japan

^{a)} kikuchi386@oki.com